

12月1日（木） 女子ソフトボールオリンピック トークショー

東京オリンピック女子ソフトボールの選手・監督を招き、ユメニティのおがたにてトークショーが開催されました。当日は、峰幸代さん、山本優さん、渥美万奈さんの女子ソフトボールメダリスト3名と、女子ソフトボール元監督である宇津木妙子さんに講師として来ていただきました。本物の金メダルとメダリストの姿に生徒たちは興味津々な様子でした。偉大な功績がある一方で、ひとりの人間としてのものの考え方や生き様、幼少期の様子などもお話していただき、今後、参加した生徒たちが成長していく中でも助けになる内容でした。

講演会の中ではじゃんけん大会や、サインボールのスローもあり、会場は大変盛り上がりを見せていました。また、最後に設けられた質問コーナーでは、植木中学校から「プレッシャーを感じたときはどうしていますか」という質問があがり、渥美さんから「行動し続けることでプレッシャーを感じる隙をなくす」という答えをいただきました。今後、受験というプレッシャーに向かっていく3年生たちにとって、とても有効な手立てだと感じました。さらに、質問した生徒にはサイン入りレプリカユニフォームのプレゼントもあり、そのサプライズに質問者も他の生徒たちも大いに喜んでいました。

参加した3年生には、ぜひこの貴重な機会での経験を自分の夢の実現に役立ててほしいと思います。

